

## 自己評価結果公表シート

学校法人 サント・アンゼロ学院  
カトリックさゆり幼稚園

## 1. 本園の教育目標

- 設立母体であるカトリック守護の天使の姉妹修道会の教育方針に沿って、園と家庭が一体となって、あたたかい宗教的雰囲気の中で幼児の基本的生活習慣を身に付け、望ましい人間形成の基礎づくりを目指す。
- 教育理念の基本である『素直な心』『思いやりの心』『頑張る心』を大切にして、神様が私たちを愛してくださっていることを知り、日々の保育を通して、『祈る心』『感謝の心』を育てる。

## 2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ①本園の教育課程の内容及び宗教教育について再確認し、教職員の共通理解をはかり、子どもの実態と発達段階を踏まえた援助・指導の方法についてさらに深め、指導計画を見直すと共に子ども達の保育環境を整備し、一人ひとりの関わりを大切にして、主体的に行動できるための生活の基盤を確立する。
- ②安全教育をより充実させ、安全・安心のための教育環境整備を行う。
- ③子育て支援を積極的にすすめるため、預かり保育や未就園児クラスを充実する。
- ④園の情報発信に関して、ホームページの整備に取り組む。

## 3. 評価項目の達成および取り組み状況

評価項目	取組状況
① 本園の教育課程の内容及び宗教教育について再確認し、教職員の共通理解をはかり、子どもの実態と発達段階を踏まえた援助・指導の方法についてさらに深め、指導計画を見直すと共に子ども達の保育環境を整備し、一人ひとりの関わりを大切にして、主体的に行動できるための生活の基盤を確立する。	<p>○幼稚園教育要領・本園の教育方針について理解し、それらを日々の保育に照らして、具体的な場面（毎月の子どもの様子・成長・個人差・行事等）について話し合いを行い、各学年のカリキュラムを見直し、反省、評価を実施した上で、子どもたちが主体的に行動できるための環境作りを意識し、保育を行うことで子供の成長へと繋げてきた。</p> <p>○日々の生活をしている中で、関わりを持つ人（自分・家族・友達・自分と友達）・自分の周りにある物・生き物・自分の住む地域・日本・世界のことなど様々な事柄・出来事に目を向け、先生、クラスのみinnで考えることで、一人一人の心が育つ時間を大切にしてきた。（寄り添う心・感謝する心・祈り等）</p> <p>○全教職員が子どもの実態を把握・共通理解し、指導計画に基づく保育内容や年間行事等を子どもの状態を勘案しつつ、実行後反省点をふまえ、改善に努めた。</p>
② 安全教育をより充実させ、安全・安心のための教育環境整備を行う。	<p>○給食時の食物アレルギーに対して給食業者と教職員が共通理解の上、給食実施に取り組み子どもたちに安心・安全な昼食の提供を目指した。</p> <p>○保育者として、園児の事故を未然に防ぎ、緊急時に必要な処置が適切にできるように、AED講習会を実施した。</p> <p>○緊急時引き渡しカードを作成し、緊急時における園児の安全確保と保護者との連携をスムーズに行うための緊急時引き渡し訓練を実施した。</p> <p>○安全のための各訓練(防火・防災・防犯等)を実施した。</p>

<p>③ 子育て支援を積極的にすすめるため、預かり保育や未就園児クラスを充実する。</p>	<p>○未就園児クラス(エンジェル A コース)の希望者の増加に伴い、2020年度より未就園児クラスの拡充に向けての準備を行い、2020年度より実施した。</p> <p>○2歳児未就園児子育て支援の内容を見直し、園児が自信・喜びにつながる活動を増やした。</p> <p>○教育上特別の配慮を必要とする幼児に対して、一人一人の幼児の教育的ニーズを踏まえた指導・支援の実施を考慮しながら、担任・加配教員・園長・心理士(キンダーカウンセリング担当)、保護者がチームとなり、園児一人ひとりの成長のための取り組みを行った。</p> <p>○キンダーカウンセラー事業を推進した。 (園児・保護者・未就園児・卒園児保護者・地域の方々・教職員他)</p> <p>○預かり保育については、園児の心に寄り添いながら預かり保育の活動を考え、一人ひとりの健やかな成長を支えるような計画を作成し、家庭的な雰囲気の中で、異年齢の関わりを大切にしている。</p>
<p>④ 情報発信について</p>	<p>○ホームページをリニューアルし、カトリックさゆり幼稚園の取り組み、日々の保育の様子を、保護者をはじめ、多くの人に発信した。</p> <p>○学年だよりを発信し、子どもの成長の様子や園の取り組みの様子を伝え、保護者と共有することができた。</p>
<p>⑤ その他</p>	<p>○年度末にアンケートを実施し、3月に新型コロナウイルス感染拡大のため、臨時休園措置となり、アンケート回収率が去年より低かったが、「本園に入園させて良かった?」「安心して子どもを任すことができる?」、という設問に対し、「思う」「どちらかと言えば思う」と答えられた方が、99%~100%あり、高い評価を得ることができた。</p> <p>○今回のアンケート結果で頂いた意見の中の改善すべき点について、今後検討し、改善できるところは取り組んでいく。</p>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

全教職員が学期ごとに振り返り、評価項目に対し積極的に取り組む姿が見られた。また、その中で、取り組むべき課題を見つけることができた。今後は教育方針の理解をより深め、具体的な保育内容や保育を行う上での援助を更に改善し、その実践につなげる努力を継続していく。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
<p>① 指導計画の編成</p>	<p>○各学年の指導計画を立てる中で縦のつながりを持って遊びを中心とした保育を実践していけるように計画を見直していく。</p> <p>○幼稚園の教職課程の達成・実施に関して、教職員の共通理解を図ると共に、保育目標をしっかりと持ち、幼児の内面を育む努力をする。</p> <p>○日々の保育を振り返り、子どもたちが自分たちで遊びを選び、自分たちの思いを言葉で伝えあいながら、遊びを発展していける環境を整える。</p> <p>○本園の教育目標でもある、心の教育をさらに深められるように、毎日の園生活の中のあらゆる場面で子どもたちに伝えていく。</p> <p>○遊びの中で体を動かす活動を取り入れ、楽しみながらも集中力がつけられるようにする。</p>

② 教員の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全教職員が園内研修の実施により一人ひとりがカトリックさゆり幼稚園の教職員としての役割に気づき、資質向上に努めていく。</li> <li>○外部講師による園内研修の実施。</li> <li>○学年主任を中心に縦・横の連携を大切に、教職員が自由に意見交換のできる環境作りを目指す。</li> </ul>
③ 健康・安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○子どもの命を守る教育(火災・地震・交通安全・流行性の病気)の充実を図り、安全意識を高めていく。</li> <li>○園生活の中で、流行性の病気(新型コロナウイルス感染症・インフルエンザなど)や安全面・衛生面に考慮した指導を職員全体で共通理解しながら取り組んでいく。</li> <li>○安全対策・危機管理に努めながら子どもの動線を考え、環境を整え、園児自身が意識して行動できるように援助する。</li> <li>○エピペン講習会の実施・アレルギー対応の知識向上と共通理解に努める。</li> </ul>
④ 未就園児クラス・子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>○さゆりエンジェル A コース、B コース、園庭開放のそれぞれの参加人数枠を増やし、たくさんの人に参加してもらえるように機会を増やす。</li> <li>○教職員一人一人が保護者に寄り添いながら、子育てに悩む保護者が気軽に相談できる環境作りを工夫していく。</li> </ul>

## 6. 学校関係者の評価

特に指摘すべき事項はなく、妥当であると認められる。

## 7. 財務状況

公認会計士監査により、適正に運営されていると認められている。